16世紀前後の日本と東アジアの
＜異文化交流文学史＞

期日　2022年11月5日・6日（土・日）
会場　立教大学池袋キャンパス・太刀川記念館3階カンファレンス・ルーム
Zoomウェビナーとのハイブリッド形式　事前申し込み制

初日・11月5日（土）

【受付開始】　9：30
【開　会】　10：00　総合司会：出口久徳（立教新座中学校・高等学校）

基調講演　10：10 ～ 12：00

小峯和明（立教大学名誉教授）
「16世紀前後の日本と東アジアの〈異文化交流文学史〉」

阿部龍一（ハーバード大学）
「法華経を文学作品として読み直す―法華経と仏塔信仰の問題を中心に」

岡美穂子（東京大学史料編纂所）
「相良清兵衛の地下室とは何であったのか―妙見信仰施設としての仮説提起」

松居龍五（龍谷大学）
「南方熊楠「ロンドン抜書」に見る異文化接触
―16世紀の日本とヨーロッパのファースト・コンタクト」

【休憩・昼食】　12：00 ～ 13：10

シンポジウムA「宗教」　13：10 ～ 15：00

【司会・提案者】　小峯和明・原克昭（弘前大学）

【研究発表】　伊藤聡（茨城大学）
「東アジア宗教のなかの吉田神道」

大西和彦（アジア国際交流奨学財団）
「後黎朝期ベトナムの中元節行事について」

高陽（清華大学）
「大唐西域記をめぐる異文化交流」

【評者】　水口幹記（藤女子大学）
趙恩鶴（崇実大学）
ハイエク・マティアス（フランス高等研究実習院）

【休憩】　15：00 ～ 15：15

シンポジウムB「対外戦争」　15：15 ～ 17：05

【司会・提案者】　目黒将史（県立広島大学）・佐野愛子（明治大学）

【研究発表】　徳竹由明（中京大学）
「対馬に於ける蒙古襲来の〈記憶〉―神風・蒙古塚」

松本真輔（長崎外国語大学）
「明治期に製作された豆本『朝鮮征伐記』とその周辺」

ファム・レ・フィ（ベトナム国家大学ハノイ校）
「「南国山河」と「天書降下」―ベトナムの独立宣言にみえる異文化コミュニケーション」

【評者】　佐伯真一（青山学院大学名誉教授）
渡辺美季（東京大学）
グエン・ティ・オアイン（タンロン大学）

二日目・11月6日（日）

【受付開始】　9：00
【開　会】　9：15　総合司会：宮腰直人（同志社女子大学）

シンポジウムC「渡海、漂流」　9：30 ～ 11：20

【司会・提案者】　鈴木彰（立教大学）・平澤卓也（立教大学）

【研究発表】　王尊龍（立教大学大学院生）
「近世琉球における渡海と離別
―「楚南家文書」所収送別詩の紹介と考察」

北條勝貴（上智大学）
「海へ逃げる／漂着者に対する」

崔英花（南通大学）
「18世紀前半の漂流による異文化の接触と海外情報の流入
―朝鮮後期の「漂流記事纂輯書」を中心に」

【評者】　屋良健一郎（名桜大学）、関周一（宮崎大学）、
金英珠（韓国外国語大学）

【休憩】　11：20 ～ 11：35

シンポジウムD「外交、使節」　11：35 ～ 13：25

【司会・提案者】　河野貴美子（早稲田大学）・宇野瑞木（専修大学）

【研究発表】　木村淳也（明治大学）
「琉球使節の外交と文化」

李暁源（仁荷大学）
「16～18世紀東アジアにおける古文辞論の流行と韓日文学交流
―通信使筆談を中心に」

陳小法（湖南師範大学）
「日明医学文化交流の研究」

【評者】　金文京（京都大学名誉教授）、山本嘉孝（国文学研究資料館）、
高津孝（放送大学鹿児島学習センター）

【休憩・昼食】　13：25 ～ 14：35

シンポジウムE「交易、物流」　14：35 ～ 16：20

【司会・提案者】　染谷智幸（茨城キリスト教大学）・山田恭子（近畿大学）

【研究発表】　大木康（東京大学）
「中国明清時代の商人と文学」

松浦史明（上智大学）
「15・16世紀カンボジア史における「断絶」と対東アジア交易」

位田絵美（近畿大学）
「『増補華夷通商考』から見える東アジアの物産品」

【評者】　中島楽章（九州大学）、樋口大祐（神戸大学）、
小林ふみ子(法政大学)

【休憩】　16：20 ～ 16：35

ラウンドテーブル　16：35 ～ 17：55

【司会】　千本英史（奈良女子大学名誉教授）

【発表】　荒木浩（国際日本文化研究センター）
横山学（ノートルダム清心女子大学名誉教授）
ツベタナ・クリステヴァ（国際基督教大学名誉教授）
李成市（早稲田大学）
ハルオ・シラネ（コロンビア大学）

閉　会　18：00

主催　立教大学日本学研究所、学術振興会科学研究費助成・基盤B「16世紀前後の日本と東アジアの〈異文化交流文学史〉をめぐる総合的比較研究」（20H01236、代表・小峯和明）
共催　立教大学文学部日本文学専修、大学院日本文学専攻、立教大学日本文学会

16世紀前後の日本と東アジアの
<異文化交流文学史>

期日　2022年11月5日・6日（土・日）
会場　立教大学池袋キャンパス・太刀川記念館3階カンファレンス・ルーム
Zoomウェビナーとのハイブリッド形式　事前申し込み制

注 意 事 項

- 本シンポジウムは対面参加・オンライン参加とも、事前申し込み制です。下のGoogleフォームの**QRコード**からお申し込みいただけます。

  立教大学HPのイベント情報のなかにも、本シンポジウムの情報が掲載されています。そのなかの事前登録用のGoogleフォームに必要事項を記入して申し込んでください。

  立教大学HPホーム ＞ ニュース＆イベント

- 事前申し込みは、**11月3日（木）15時**までとします。

- 新型コロナ感染症対策として、会場での一般参加者は**上限20名**、上記申し込み先着順とし、定数に達した時点で募集を停止します。事前申し込みなしで、当日会場に来場されても、入場をお断りせざるをえませんのでご注意ください。

- 発熱症状のある方や、体調の優れない方は、当日のご来場をお控えください。

- 会場参加の方には、配付資料は当日お配りします。資料入手方法の事前案内はいたしません。

- オンライン参加の方には、**11月4日（金）18時**までに参加方法の詳細と配付資料の入手方法などについて、登録されたメール宛てにお知らせします。万が一、この日時までに連絡が届かない場合は、立教大学日本学研究所事務局（nihongaku@rikkyo.ac.jp）までご一報ください。

- オンライン配信された映像の録画、録音、撮影などはお控えください。また、この配信映像の内容や配付資料について、第三者への転送、公表、複製等することは認めていません。

主催　立教大学日本学研究所、学術振興会科学研究費助成・基盤B「16世紀前後の日本と東アジアの〈異文化交流文学史〉をめぐる総合的比較研究」（20H01236、代表・小峯和明）
共催　立教大学文学部日本文学専修、大学院日本文学専攻、立教大学日本文学会